



「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成
～あいさつをしよう・やくそくをまもろう・おもいやりをもとう～

泉佐野市立第三小学校



クロームブックと本のベストミックス



5月は例年の暑さに比べ、過ごしやすい日が多かったように感じます。休憩時間には、子どもたちが運動場に出て、元気よく遊ぶ姿がみられています。しかし、今年の夏もまた、例年に比べて気温が高くなることが予想されており、世界の気候変動の問題に対し、私たち一人ひとりにできることは小さなことであっても、改善に向けた行動を起こすことが必要であると考えています。

さて、第三小学校は泉佐野市の ICT 特認校として、日々の学習場面でクロームブックの活用を通し、子どもたちの学力向上に取り組んできました。今年度も、現状に甘んじることなく研究を進め、子どもたちの学びの質をさらに向上させることをめざしています。

その一環として、今年度は ICT のデジタルと学校図書館の本を有効に組み合わせ、子どもたちの学力を伸ばしていくことを目標にしています。調べ学習において『デジタル機器』と『本』が持つ、それぞれの良さは以下の点であると考えられます。

『デジタル機器の良さ』・・・調べたいことが、すばやく検索できる。情報量が多い。
『本の良さ』・・・調べたいことのポイントが、要約してまとめられている。わかりやすい。

本校の好事例の一部を紹介すると・・・。

・4年生 理科『春の生き物』の学習

春の生き物と季節の関係を学ぶ内容です。子どもたちは学校図書館の本を活用して、春の生き物や気温の変化について調べました。そして、一人ひとりが調べた内容をクロームブックにまとめ、子どもたちどうしの情報交流を通して、『春の生き物』についてより深く学び合うことができました。

・3年生 国語『すがたをかえる大豆』の説明文

原材料の大豆が、豆腐やきなこ、納豆など、様々な食料品となってすがたを変える内容を本文から読み取ります。その後「他の食料品はどうか？」と、クッキングの本なども使いながら発展的に調べ、『すがたをかえる米⇒団子、あられ』『すがたをかえる芋⇒ポテトサラダ、ジャーマンポテト』『すがたをかえる牛乳⇒チーズ、ヨーグルト』など、興味を持続させながらクロームブックのシートを完成させることができました。

学校には、学校図書館司書が配置されており、学級担任と連携を図りながら、クロームブックと本のベストミックスに向けて取り組んでくれています。

ご家庭でも、お子さまが本に親しむことができる環境づくりに努めていただき、お子さまの豊かな学びに向けてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

校長 泉谷 一

※学校での日々の様子や情報は HP にて更新中です。

泉佐野市立第三小学校

検索🔍